

さくらインターネットが考える 次世代教育システム

さくらインターネット株式会社 代表取締役社長 田中 邦裕

2015年11月16日

(C)Copyright 1996-2015 SAKURA Internet Inc.

本日のアジェンダ



- 1. 自己紹介
- 2. さくらインターネットについて
- 3. 人材育成への取り組み
- 4. 教育システムの改善
- 5. 次世代教育システムについて考える

1. 自己紹介





■氏名 田中 邦裕(Kunihiro Tanaka) さくらインターネット株式会社 代表取締役社長

■趣味 旅行・ダイビング・プログラミング

■略歴 1978年、大阪府生まれ。

1996年に国立舞鶴工業高等専門学校在学中にさくらインターネットを創業。当時国内ではまだ珍しかった共有ホスティングサービス(さくらウェブ)を開始。

高専卒業後に有限会社インフォレストを設立し 事業を継承、代表取締役へ就任。

1999年にはさくらインターネット株式会社を設立し、「さくらのレンタルサーバ」の開発に自ら関わる。その後、最高執行責任者などを歴任し、2008年より現職。



2. さくらインターネットについて

2. 1. 概要と沿革



インターネットインフラの提供を事業ドメインとして、 大阪、東京、北海道の3都市に5つのデータセンターを展開

1996 ● さくらインターネット創業

1996年12月に現社長の田中邦裕が、 舞鶴高専在学中に学内ベンチャー として創業。

- 1999 ●・株式会社を設立
 - ・最初のデータセンター開設

1999年8月に株式会社を設立。 10月には、第1号となるデータ センターを本町に開設。

2005 ● 東証マザーズ上場

2005年10月に東京証券取引所マザーズ市場に上場。

2011 ● 石狩データセンター開設

2011年11月、北海道石狩市に 国内最大級の郊外型大規模 データセンターを開設。



会社概要

商号	さくらインターネット株式会社
本社所在地	大阪市中央区南本町一丁目8番14号
設立年月日	1999年8月17日 (サービス開始は1996年12月23日)
上場年月日	2005年10月12日(東証マザーズ)
資 本 金	8億9,530万円
従 業 員 数	282名
(week = 5 (D + D + D + D + D + D + D + D + D + D	

(※2015年4月末日現在)

2. 2. 経営理念



当社の使命

コーポレート・ミッション

Mission

私たちは、人々とビジネスの可能性を広げるデータセンターサービスの提供を通じ、 インターネットによってひらかれる創造性と驚きに満ちた未来の実現に貢献します。

当社が目指す姿 コーポレート・ビジョン



(Service)

高品質で低価格なITプラットフォームと革新的で面白いインターネットサービスの提供 〈Infrastructure〉

スケールメリットと柔軟性を兼ね備えたコスト競争力の高いITインフラの実現 〈Technology〉

価値あるサービスの実現とインターネットの発展に寄与する先進的な技術の探求

当社が重視する価値観 コーポレート・バリュー



- ・質の高いサービスを生み出す絶えざるイノベーション
- ・コストパフォーマンスを支える卓越したオペレーション
- すべての活動のベースとなる良質なコミュニケーション

2.3.データセンター



業界トレンドと幅広い利用者からのニーズを 反映したデータセンター

様々なサービスが集約できる 国内最大級の拡張性を持つ**郊外型データセンター**



郊外型データセンター





都市型データセンター

都市型データセンター

オフィス至近、豊富な配信実績を持つ

- ●用途ハウジング、ホスティング、クラウド
- ●総ラック数 2,700基 (2015年4月現在)
- ●顧客数 約360,000件 (2015年4月現在)



石狩データセンター3号棟を着工

まったく新しい空調コンセプトと、さらに運用効率が高まる設備コンセプトを 導入した先端設計のデータセンター



将来計画・鳥瞰パース(計5棟、最大6,800ラック規模)

施設名	石狩データセンター 3号棟
建設地	北海道石狩市
工期	着工:2015年10月 竣工:2016年冬(予定)
建築面積	6,487m²
延床面積	12,270㎡
建物構造	地上3階建・鉄骨造
ラック数	1,924ラック (3号棟のみのラック数)
空調方式	間接外気冷房システム
設計施工	鹿島建設株式会社

2. 4. 収益推移



市場機会の拡大とともに安定して売上げを伸ばしてきた。 今期は成長が加速!



2.5.インフラサービス



データセンターサービスのフルラインアップを提供

ハウジング

専用サーバ

仮想サーバ

レンタルサーバ



顧客が所有する サーバなどの機器 類を設置するスペースと回線、電源などを貸与する サービス



顧客が物理サーバ 1台を丸ごと占有 するサービス



1台のサーバを仮想 的に分割し、分割 された領域を占有 できるサービス (VPS、クラウド)



1台のサーバを 複数の契約者で 共有して利用する サービス

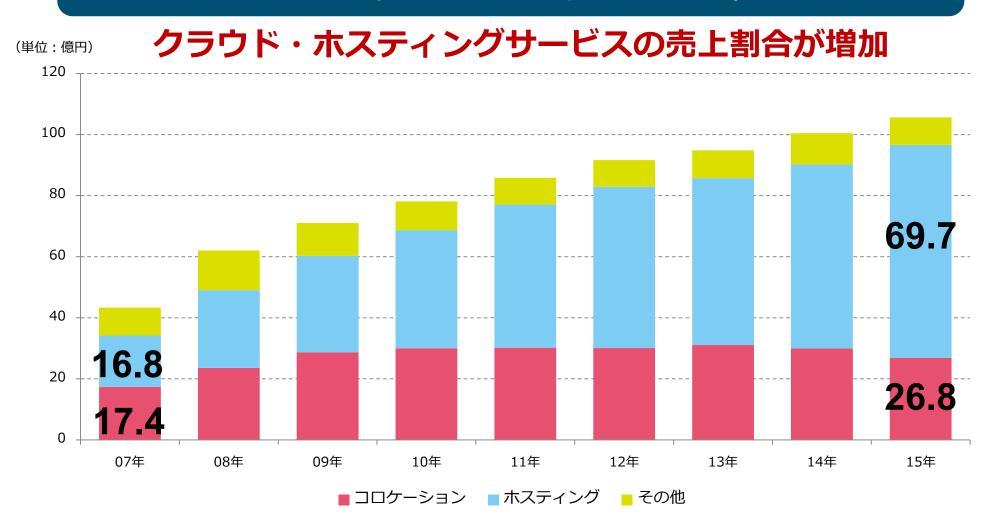




2. 6. 売上推移



外部環境の移り変わりを背景に、 コロケーションよりも、クラウド・ホスティングに注力





3. 人材育成への取り組み

3. 1. これまでの取り組み



これまでも、さくらインターネットは 人材育成支援に取組んできました

人材育成支援

・高専プログラミングコンテストへの支援

オープンソースへの支援

- ・オープンソースカンファレンスへの支援
- ・各種イベントの協賛

スタートアップ支援

- ベンチャーキャピタルとの協業
- ・ビジネスコンテストへの支援

3.2.人材育成支援の事例紹介



「オープンクリエーションプロジェクト」について

デジタルハリウッド × さくらインターネット 「オープンクリエーションプロジェクト」



3. 2. 人材育成支援の事例紹介



「オープンクリエーションプロジェクト」について

インターネットの日常化は、情報の発信・受信の高度化を実現しました。 クリエイターは情報発信することにより、より幅広い人から作品に対する評価を 得られ、自己実現を図ることが可能になりしまた。

さくらインターネット

- 「さくらのレンタルサーバ」提供
- ・「co.ipドメイン」提供
- ・Webサーバ作成の勉強会開催

デジタルハリウッド

学生:1,000名 (最終的に2,000名)

情報発信

GOAL

- ・オンラインでのセルフブランディング
- ・クリエイターとしての成長

支援

3.3.これからの取組み



これからも、さくらインターネットは大学等との連携を 強化して人材育成支援を継続したいと考えています。

大学等との人材育成プロジェクト

- ・ITの発展に繋がる取り組み
- ・新しい取り組み

大学等との共同研究の推進

- ・さくらインターネットの進化に役立つ研究
- ・社会貢献の可能性のある研究

大学発ベンチャー支援

・若い情熱に対する機会の提供



4. 教育システムの改善

4.1. 未管理サーバの対策



大学内には「未管理サーバ」が溢れている

研究室・部署のサーバ

- ・大学によるが数十台から数千台規模のサーバ、PCが存在
- ・学生が管理・運用していることが多い
- ・用途: WEBサーバ Mailサーバ

Fileサーバ

問題点

- ・サーバの管理・運用は学生が多い
- 潜在的なセキュリティ・リスク
- ・インシデントが発生すれば大問題に

対策

・サーバ台数が多いので、対策経費巨額に

4. 1. 未管理サーバの対策



対策としての「さくらのレンタルサーバ」







4. 1. 未管理サーバの対策



東京大学様の事例

Casestudy | 教育機関



国立大学法人 東京大学

東京大学がさくらで「WEB PARK」を刷新 サービス利用者が増えて満足度も向上

1877年の創立以来、東西文化融合の学術拠点として 世界の中で独自の形で学術を発展させ、それを世界に伝えてきた東京大学。 学内組織向けのWebホスティングサービス「WEB PARK」の刷新に さくらインターネットの「さくらのレンタルサーバ」を導入した。

情報基盤センターでサーバーを集約 「WEB PARK 2014」で情報発信を支援

東京大学の情報基盤センターは、情報 メディア教育研究部門、学術情報研究部門、 ネットワーク研究部門、スーパーコンピュー ティング研究部門の4つの研究部門で構成 されており、大学の教育と研究、さらに は全国の研究機関のために情報基盤をサー ビスとして提供している。このうち情報メ ディア教育研究部門では、学生が演習な どで利用するための約1300台の端末やサー パーなどを導入し、電子メール、LMS (学 習管理システム)、遠隔会議システムなど のサービスを運用している。

グサービスを提供している。WEB PARK 2014が公開された背景について、情報基 盤センター情報メディア教育研究部門教 授で理学博士の柴山悦哉氏は、次のよう に語る。

「学内でWebサーバーを使いたいといった要望はいまだに増え続けているのですが、高度なITスキルを有する組織から、ITに詳しい人がいない組織まで、利用者のレベルもさまざまです。特にITに詳しくない場合、自分たちでサーバーを調達・設定して、運用・管理を行うのは容易なことではありません。そこで情報基盤センターでサーバーを集約・管理して、必要なリソースを利用してもらうサービスを



情報条信を手軽に行える学内向けWebホスティングサー ピス DWEB PARK 2014] を管理する東京大学の皆さん。 左から情報システムが情報振頻解表 石鹸地氏。情報基 酸センター情報メディア教育研究部門助教 総谷貴之氏。 禁山氏、田中氏

するオンプレミスの形でWEB PARKを 展開してきた。当初は無償のサービスで、 特にシステムの稼働保証などもなくサー ビスを提供していた。その後、システム の2重化やパックアップの実施、課金シス テムの導入など、徐々に機能を拡張。ド メイン数が500を超えたあたりからシステムの管理が煩雑になってきた。

情報基盤センター 情報メディア教育研 究部門 准教授で博士 (工学) の田中哲朗 氏は、「以前は教職員がサーバーを管理し ていたので、平日の昼間しか管理ができず、

4. 1. 未管理サーバの対策

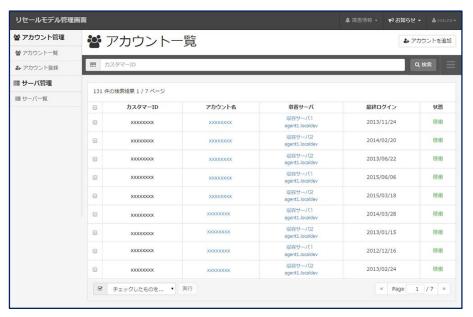


「さくらのレンタルサーバ」の進化

「さくらのレンタルサーバリセールプラン」を発表(2015年9月)

- ~「さくらのレンタルサーバ」の管理機能がさらに進化~
- ・管理用コントロールパネルの提供(ユーザ管理、サーバ管理)
- エンドユーザ・コントロールパネルのカスタマイズが可能

○アカウント管理画面



○サーバ管理画面





クラウドに関する教育の必要性

クラウド導入の活発化

- ・大企業を中心にクラウドの導入、活用が急速に進む
- ・クラウド人材のニーズが高まることが予想される

クラウド人材の育成

- ・クラウド技術は企業主導で発展
- ・パブリッククラウドの技術習得が必須

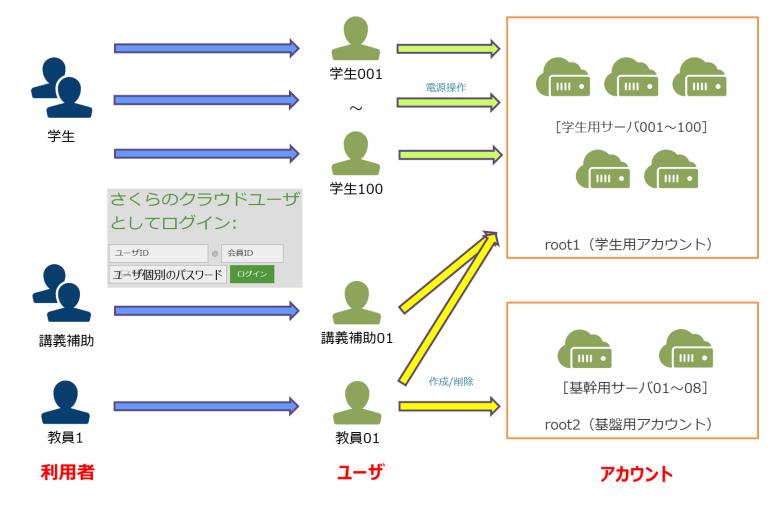
クラウド教育

- ・Excel、Word並みのクラウド知識
- ・企業と連携したクラウド開発ノウハウ



「クラウド教育」システム

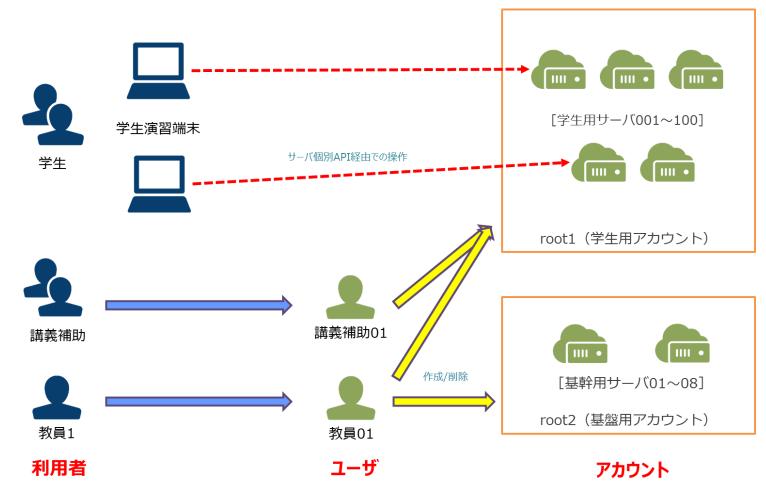
コントロールパネルの利用イメージ





「クラウド教育」システム

APIの利用イメージ





「さくらのクラウド」アクセスレベル機能

ユーザに設定できるアクセスレベル一覧

- 数値の大きいな権限は小さな権限の作業を内包しています。

1. 閲覧権限

アクセスレベル

- アカウントにアクセスすることが出来るユーザ全てに付与されています。この権限を外すことはできません。
- 2. 電源操作権限
 - サーバやアプライアンスの電源操作、コンソール画面の操作を行えます
- 3. 編集権限
 - リソースの名称変更や、結線(サーバとディスク、サーバとスイッチ)の変更が行えます
 - 課金情報が変わらない範囲での作業を行うことが出来ます
- 4. 作成権限
 - リソースの新規追加や削除など**課金情報の変更を伴う作業を行うことが出来ます**
 - APIキーの作成、参照を行うことが出来ます
- 請求閲覧
 - 請求明細を参照する権限です。
- オブジェクトストレージ
 - オブジェクトストレージのコントロールパネルヘアクセスしバケットの操作を行える権限です。

権限設定

アクセスレベル



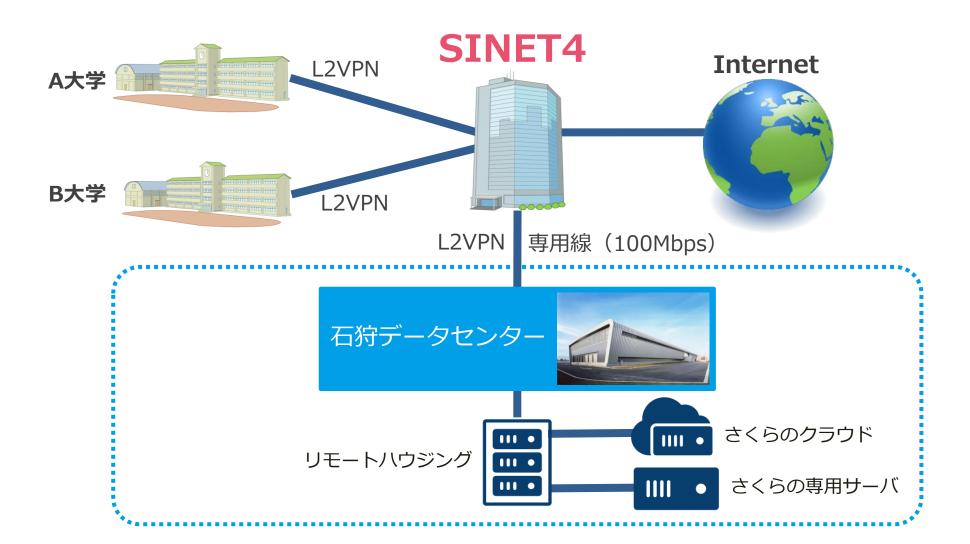
フーザ

権限設定

4. 3. SINETクラウド



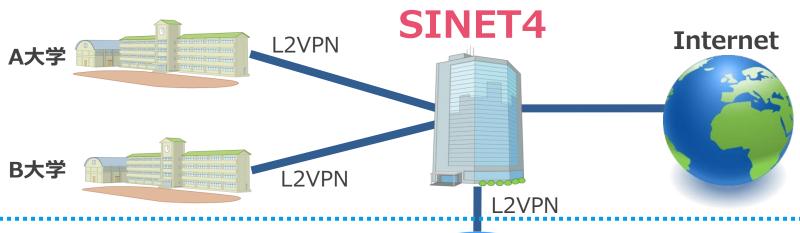
SINET4: これまで



4. 3. SINETクラウド



SINET5: これから



さくらインターネット 社内ネットワーク



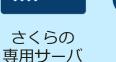
プライベートリンクサービス (10Gbpsベストエフォート)

さくらインターネット・ハイブリッド基盤











さくらのクラウド

東京地区の ハウジング、 さくらの専用サーバは 将来的に接続予定



さくらのクラウド



東京地区 データセンター



5. 新しい教育システムを考える

5. 新しい教育システムを考える



求められる要件

大学の情報システムに対する要望

サービス高度化

多様なサービス提供

セキュリティの強化

運用組織の最適化

高度なシステム間連携

タイムリーなサービス提供

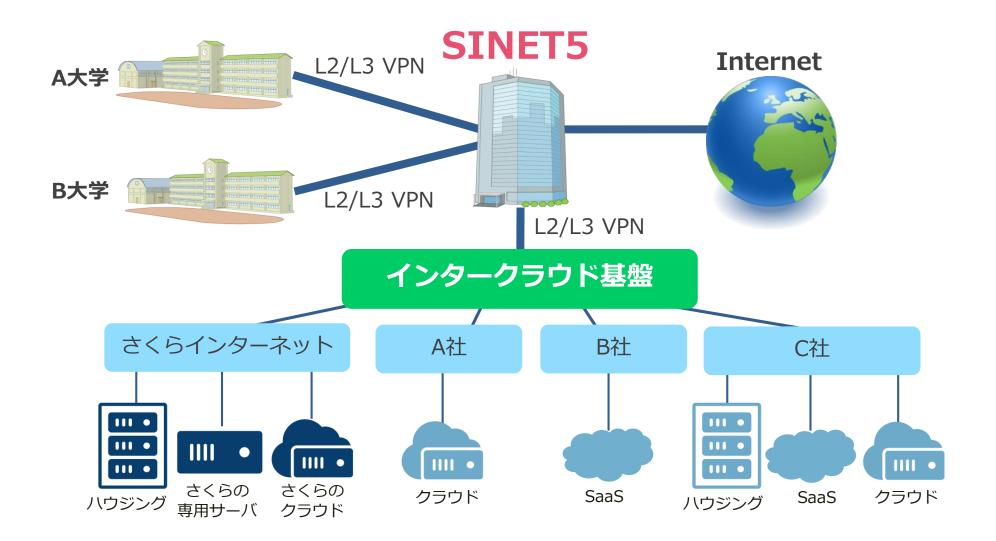
運用コスト低減

「大学のためのクラウド」の必要性

5. 新しい教育システムを考える



次世代教育システムモデル(案)





ホスティング・ハウジング・クラウドの事なら



さくらインターネット株式会社

大阪本社:大阪市中央区南本町1丁目8-14 堺筋本町ビル 9F 東京支社:東京都新宿区西新宿7-20-1 住友不動産西新宿ビル 33F

http://www.sakura.ad.jp/